

PPIHグループのサステナビリティ

PPIHグループ サステナビリティ基本方針

PPIHグループは、企業原理「顧客最優先主義」のもと、地域のお客さまの暮らしを支え、お買い物の楽しみを提供することを第一に、本業の総合小売業の事業活動を通じて環境・社会における重要課題(マテリアリティ)の解決に取り組んでいます。ステークホルダーと対話を重ねながら、持続可能な社会の実現と中長期的な企業価値の向上の両立をめざします。

マテリアリティ

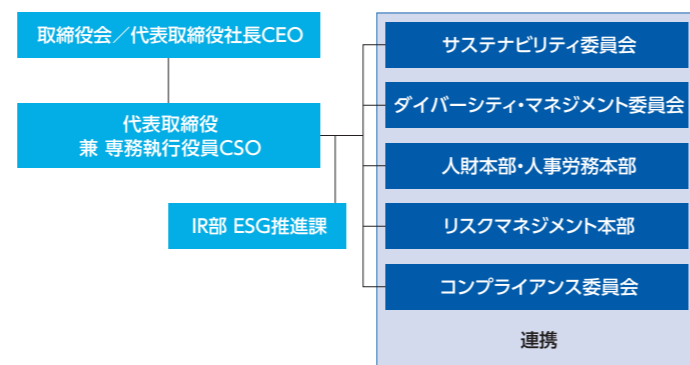
中長期経営計画「Visionary 2025/2030」策定時に、当社グループのステークホルダーにとっての期待・重要性和、当社グループの強みを活かし、解決に貢献できる社会課題について議論し、持続可能な社会と企業の実現に向けた重要課題(マテリアリティ)を改めて特定しました。



推進体制

サステナビリティの取り組みを推進する各施策は、担当役員である代表取締役 兼 専務執行役員CSOのもと、各領域の委員会及び管掌本部が企画・立案し、グループ会社の事業活動に反映しています。

また、各委員会や管掌本部は定期的に取り締り会で活動報告を行い、方針及び目標の策定や重要な取り組みについては取締役会で議論され承認を得て実行しています。



主要な委員会の紹介

サステナビリティ委員会

サステナビリティ委員会は、リスクマネジメントを管掌する執行役員を委員長におき、月に1回開催しています。気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の対応や、CO₂排出量の削減、人権・環境に配慮したサプライチェーン・マネジメントの構築、プラスチック及び廃棄物削減に取り組んでいます。本委員会の下部組織としてテーマごとに分科会を設置し、具体的な施策について企画・立案し事業活動に反映させるとともに、サステナビリティ経営の専門的な知見を有する社外委員の富田 秀実氏と会合を定期的実施し、特定の課題に対して専門的観点をもって取り組むことができる体制で推進しています。

ダイバーシティ・マネジメント委員会

ダイバーシティ・マネジメント委員会は、ダイバーシティ・マネジメントを管掌する取締役 兼 執行役員を委員長におき、月に1回開催しています。人事制度企画部や労務管理部、リクルーティングマネジメント部等の複数の関連部署が横断的に連携しながら女性やLGBTQ+など多様な人財の活躍をめざし、様々な施策を企画・立案し、実行しています。

マテリアリティに対する有識者からの意見

責任ある大企業として、PPIH流のサステナビリティを展開し世界を驚かせてほしい

サステナビリティ委員会
社外委員
富田 秀実 氏
一般社団法人
サステナビリティ経営研究所
代表理事



「大いなる力には大いなる責任が伴う」——この格言が示すように、持続的成長を遂げるPPIHグループに寄せられる期待は、今や責任ある大企業としての次元に達しています。

これまでの取り組みや開示において、好感が持てる点は今回の統合レポートにおける人的資本開示です。他社と異なり独自性を鮮明に打ち出した内容は、人財戦略における課題と対応方針を明確に示しています。今後、施策の効果を定量的・継続的にモニターし、必要に応じてKPIや手法を柔軟に調整することで、さらなる進化が期待されます。

サプライチェーン・マネジメントもまた、人権デュー・ディリジェンスを着実に進めている点は評価できます。一方で、リスクベースでモニタリングの範囲を広げ、課題を的確に是正するような工夫や救済メカニズムの充

実、それらの実績を定量的に示すことは、投資家が求める開示となり信頼性を一層高めるでしょう。

CO₂削減に関しては、売上高原単位を基準とした2030年目標が設定されていますが、絶対量での削減も進んでいることから、今後を見据え、目標と進捗を絶対値ベースに変更することが次のステップになると考えられます。

また、事業地域の拡大に伴い、PPIHがこれまで培ってきたユニークな顧客アプローチを活かしつつ、人権や地域の文化・宗教への配慮を組み込んだ責任あるマーケティングの新たな形に挑戦する姿勢が期待されます。

PPIHグループは、ユニークなアイデアでビジネスを成長させてきた実績があります。その独創性を、サステナビリティ分野でも発揮し、基本と本質を踏まえながら、思いもよらない新たな施策で、社会と業績の両面にインパクトを与える未来の創出に期待しています。

コーポレートサイトやESG Databookで、重要課題への取り組みの最新情報や継続的な数値データを掲載しています。

■ サステナビリティサイト
<https://ppih.co.jp/sustainability/>



■ ESG Databook
<https://ppih.co.jp/sustainability/esgdatabook/>

